

道路の愛称が決まりました！

たくさんのご応募ありがとうございました。

「分かりやすく道案内ができる」「より道路に親しみが持てる」など、私たちが普段使っている町の道路が身近になるように、今年の4月から5月末までの間、主要町道2路線について愛称を募集した結果、107作品の応募をいただきました。厳正なる審査を経て、次のように愛称が決定しました。



愛称：旧興新小通り

(町道飯笹・西古内線)

(主な選考理由)

- 沿線に住んでいる人たちが普通っていた学校名を入れることで親しみやすい。いずれ取り壊されるかもしれない、だからこそ愛称というかたちで残したほうがよい。
- 映画やドラマ、CM撮影で使用されている学校を愛称に用いることで、もっと多くの人に見に来てほしい。

愛称：栗山川大橋通り

(町道西古内・南玉造線)

(主な選考理由)

- 道路の沿線は、田園地帯というイメージもあるが、一番の特徴で一番目立つ橋の名前を使うことで、道案内がしやすい。また、橋の名前を通して道路のことをもっと知ってもらいたい。

8月3日、町長室で表彰式が行われ、2路線の名付け親の方々に表彰状と記念品が町長から贈られました。



愛称の名付け親

旧興新小通り……菅澤優作さん(久賀小学校6年生 写真左)

栗山川大橋通り…伊藤仁美さん(久賀小学校5年生 写真右)

兵藤怜美さん(茂原市)

※同じ愛称名での応募者が2名いました

名付けのポイント

菅澤さん：道路地図を見ながら考えていたら、旧興新小学校があることに気が付き、「これだ！」と思いました。

伊藤さん：お母さんといろいろと相談しながら考えました。ちょうど栗山川大橋が完成したところに多古町に引っ越してきたこともあって、大きな橋がやっぱりシンボルだと思って付けました。

今後は、印刷物や案内看板などに愛称を使用し、皆様に愛され、快適で美しい道路環境を作っていきます。

お問合せ●都市整備課土木管理係 ☎76-5407

英語の楽しさを教えてくれたマイケル先生 5年間ありがとう！！



多古中学校のALT(外国語指導助手)として5年間勤めたマイケル・スミス先生が、7月で故郷のニュージーランドに帰国することになりました。

そこで、先生から多古町の皆さんへ一言メッセージをいただきました。

Five years have passed since I came to Tako machi. I have so many great memories. Making many new friends from around the world, learning Japanese, traveling around Japan, talking and laughing with many students. All of these things are very special to me. I still clearly remember seeing Kibasen for the first time and the efforts of the English speech contest students. However, my favorite memory is being given one hundred cranes on my very first day at school. I will take them home with me to New Zealand.

To everyone at Tako JHS and Tako Board of Education, thank you so much. The pride and sense of belonging Tako JHS creates in students is amazing. It really is a great school, I think. I was taught so many things by the people there and we laughed so much, didn't we? I hope I can teach some of those things to the people back in New Zealand.

As a final message to everyone in Tako, stay positive and never give up. Japan is a wonderful and unique* country. Don't hide behind that uniqueness though. Japanese can learn English just as well as anybody else. Get out and explore our amazing world.

I will miss everyone here. Please continue to do your best.

(本人訳)

多古町に来て5年が過ぎた今、たくさんの大切な思い出ができました。さまざまな国の友達に出会えたこと、日本語を勉強できたこと、日本国内を旅行したこと、生徒と話したり笑ったり、すべて大切な思い出です。そして、騎馬戦を初めて見た時の感動、英語スピーチコンテストで生徒たちが努力し賞をもらったこと、今でも鮮明に思い出されます。中でも一番感動したことは、学校初日に千羽鶴を頂き、それは今でも大切に飾ってありますし、ニュージーランドへ持ち帰る予定です。

多古町教育委員会と多古中学校の皆さん、本当にありがとうございました。多古中の教育制度・方針は生徒に誇りと団結力を見いだす、素晴らしい学校だと思います。皆さんとたくさんお話をし、一緒に笑いましたね。そしていろいろな事を教えてもらい、この学びをぜひニュージーランドへ持ち帰りたいと思います。

最後のメッセージとして「前を向き、最後まであきらめないで」という言葉を多古町の皆さんへ贈ります。日本はとても素晴らしい島国です。島国だからといって「私は日本人だから英語が話せない」と言わないでください。みなさんも他の国の人と同じように、英語が話せるようになるはずですよ。そして、たくさんの国に行き、素晴らしい世界を見てください。

皆さんと離れて寂しくなりますがこれからも頑張ってください。

※unique(ユニーク)…「島国の意」。島国は他の国から離れているので文化や言語が良い意味で特別だという意味を込めてユニークと本人は表現しています。



Michael (Mike) Smith
マイケル(マイク)スミス

新しく来たALTの先生を紹介します

【氏名】ギレスピー・アンドリュー
(ニックネーム：アンディー)

【生年月日】1983年9月27日(31歳)

【出身国】ニュージーランド

【趣味】写真を撮ること、ラグビーを見ること

【好きな食べ物】唐揚げ、おそば

【メッセージ】

以前青森県弘前市に約2年間ALTとして勤めた経験があるので、簡単で日常的な日本語なら理解できます。街角で見かけたらアンディーと気軽に声をかけてくれるとうれしいです。一日も早く多古町に慣れ、地域の一員として国際教育の推進に努めていきたいと思っています。

